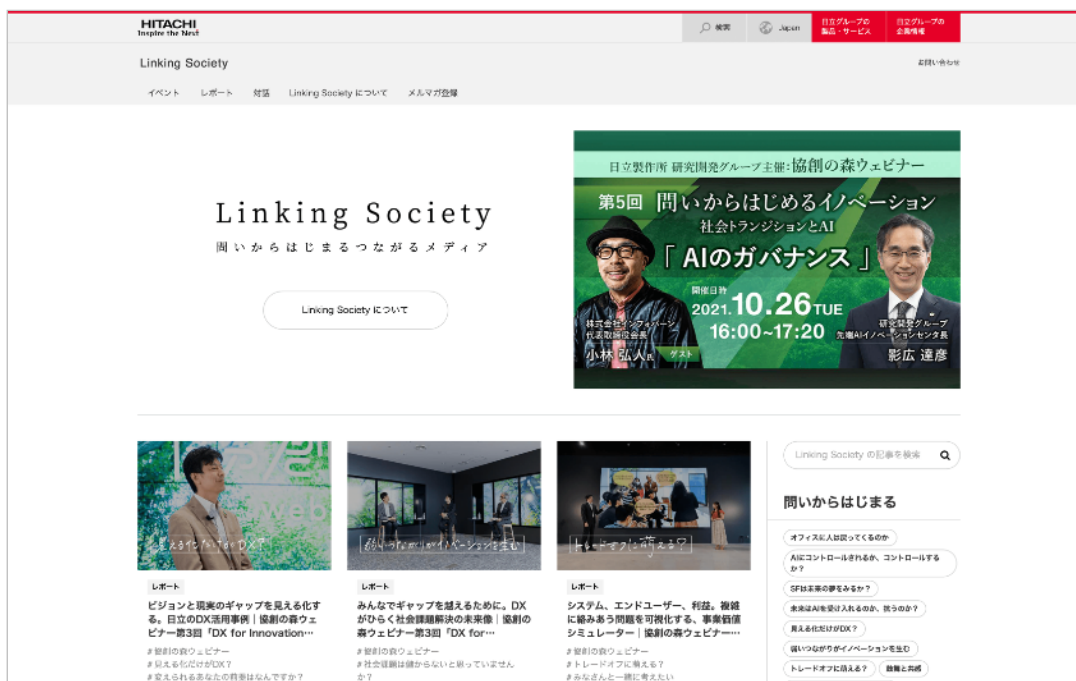


日立製作所 研究開発グループの新オウンドメディア『Linking Society』のプラットフォームにリボルバーのdinoが採用

2021年10月22日
株式会社リボルバー

株式会社リボルバー（本社：東京都港区、代表取締役CEO 小川 浩、以下リボルバー）は、株式会社日立製作所 研究開発グループが新しくオープンしたオウンドメディア『Linking Society』（<https://linkingsociety.hitachi.co.jp/>）に、リボルバーのパブリッシングプラットフォーム「dino」が採用されたことを発表いたします。



Linking Society
<https://linkingsociety.hitachi.co.jp/>

■ 『Linking Society』について

『Linking Society』は、株式会社日立製作所の研究開発グループが運営するオウンドメディアです。「社会をみる視点や問いからはじまることを起点に、新しい社会について深く語りあい、つながる、メディア」として、2021年10月22日に新規オープンしました。研究開発グループが主催するオンライ

ンイベント「協創の森ウェビナー」のレポートをはじめとするイベントの情報や、さまざまな事業の経験や専門的な知識を持つ方々との対話の様子など、幅広いコンテンツが発信される予定です。

■dinoの導入により、会社全体のシステム運用から開放されたメディア運営を実現

リボルバーのパブリッシングプラットフォーム「dino」は、日立製作所が運営するオウンドメディア「Executive Foresight Online（以下EFO、<https://www.foresight.ext.hitachi.co.jp>）」で2016年3月に採用されたのを皮切りに、同社が運営する4つのWebサイトで導入・運用されています。その安定した稼働実績と高いセキュリティ、そして優れた運用性が評価され、今回の採用に至りました。

EFOと同様、この『Linking Society』は日立グループのWebサイトに関するデザインガイドラインに則って構築されていますが、システムとネットワークは完全に独立しており、その運用をリボルバーが行っています。そのためメディア担当者は、システム管理には一切関与することなく、メディア運営に専念することが可能です。

■パブリッシングプラットフォーム「dino」について

パブリッシングプラットフォーム「dino」は、クラウドCMSやコンテンツ配信ネットワーク、ネイティブアドサーバーなどを一貫して提供するSaaS方式のプラットフォームです。一般企業のオウンドメディアや出版社のデジタルメディアなど、2021年10月現在、80を超えるWebメディアがdino上で運用されています。

■株式会社リボルバーについて

社名：株式会社リボルバー

創業：2012年

代表者：小川浩

本社：東京都港区新橋5-33-10

事業内容：パブリッシングプラットフォーム「dino」の開発・提供、オウンドメディア構築・運営支援、スポンサードコンテンツ制作などコンテンツマーケティング事業

URL：<https://revolver.co.jp>

株式会社リボルバー 広報担当

E-mail：press@revolver.co.jp

URL：<https://revolver.co.jp/Contact>